



騎西中だより

令和7年4月号



御入学・御進級おめでとうございます。校長の小海昭彦です。今年度で4年目を迎えました。どうぞよろしくお願いいたします。令和7年度の騎西中学校ですが、生徒数414名、教職員数40名でスタートします。「学校の主体は子ども」「学校は学ぶところ、成長するところ」という教育信条のもと、今年度も子どもを中心に据えた教育活動を進め、子どもたちとともに学び成長することを楽しみにしています。

さて、学校教育において、子どもたちや学校の将来あるべき姿・目指すべきものとして「学校教育目標」と「目指す学校像」というものがあります。騎西中学校の「学校教育目標」は「自ら学び、考える生徒」「心豊かで、思いやりのある生徒」「心身ともに健康な生徒」の3つです。この目標は、次代を担う子どもたちが、これからの社会や世界に向き合い、関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために求められる資質・能力を、知・徳・体の3つにわけて具体的な姿として表しています。このような生徒に成長して欲しい、このような生徒を育成できる教師・学校になるという指標にもなっています。一方、今年度の目指す学校像は「子どもも大人も学び、成長する学校」「夢や希望をもち、語り合い、ともに歩む学校」です。目指す学校像は校長が設定しているので校長自身の思いや考えが色濃く含まれています。子どもにとって、保護者や地域にとって、教職員にとって学校とはどのような使命や存在意義があるのかを私なりに表現しました。いずれにしても日々の教育活動や教育実践を通して学校教育目標や目指す学校像の達成・具現を図っていくことになります。

今年度から加須市の全ての公立小・中学校はコミュニティースクール(学校運営協議会を設置した学校)になります。育てたい子ども像を学校・家庭・地域で共有し、そのために何ができるのかを熟議し、協働しながら地域とともにある学校づくりを進めます。子どもたちの育成に向けて、教職員一同全力で取り組んでまいりますので、御支援・御協力のほどよろしくお願いいたします。

入学式式辞

やわらかな春の陽気に誘われ、校庭の桜もすっかり咲きほこり、その木々の間を吹き抜ける風のさわやかさが一段と増してきたように感じます。このような春のよき日に、御多用の中、御来賓の皆様、保護者の皆様の御臨席を賜り、令和7年度加須市立騎西中学校入学式を挙行できますことに教職員一同、大きな喜びを感じています。

さて、一二八名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を心から歓迎します。いよいよ今日から中学校での生活が始まります。今日は、期待と不安の入り交じった気持ちで、本校の正門をくぐったのではないのでしょうか。皆さんは中学校生活に何を期待していますか。「新しい友達との出会い」「部活動」などでしょうか。また、何に不安を感じていますか。「友達や先輩とよい関係が築けるか」「勉強が難しいか」などでしょうか。中学校では、教科毎に先生が替わったり、放課後の部活動に参加したり、体育祭や騎梨香祭などの学校行事を、生徒が主体的に取り組んだり、小学校の時よりも、活動の範囲や人との関わりが、ずっと広がっていきます。授業でも、これまでより専門的な内容を学習します。そうした中で、不安や悩みは様々あるかもしれません。その時は、友達と気持ちを共有したり、先輩や先生、家族などに相談したりして、乗り越えるための力を借りてください。皆さんには、新しく出会った先生方や先輩や友達とともに、新しいことへの挑戦を通して、さらに大きな力を身につけ、自らの可能性を大きく広げることのできる中学生に成長してほしいと思います。

さて、中学校生活のスタートにあたって意識して欲しいことがあります。それは、これからの中学校生活を充実したものにするために、また将来、皆さんがたくましく生き抜くために必要なことと考えています。

一点目は、「自分の思い、考えをもつ」ということです。「自分は中学校で何をしたいのか、どうなりたいのか」という思いをもち、自分らしさを大切にしてください。思いには、エネルギーがあり、その思いが、行動の原動力となります。

二点目は、「自分も人も大切にすること」です。自分の命、存在を大切にするとともに、相手を思いやり、受け容れ、尊重することも大切にしてください。自分と同じくらい人もかけがえのない存在なのです。

三点目は、「人とつながる」ということです。自分の周りの仲間や、時には大人と学び合い、支え合い、助け合ってください。人は決して一人では生きてはいけません。

四点目は、「挑戦する」ということです。何事にも失敗を恐れずチャレンジし、最善を尽くしてください。たとえ失敗してもそこから学んでください。大切なことは、失敗しないことではなく、挑戦することです。

騎西中学校では、生徒全員が目指す目標として「自主・自立」を掲げています。「自主」も「自立」も、これから大人へと成長していく皆さんに必要な不可欠な力です。中学校での3年間は、自覚と責任ある自立した大人になるための準備期間だと私は考えています。これから始まる中学校生活を充実したものにし、じっくりとそしてしっかりと「自主・自立」の力を身に付けてください。

保護者の皆様、本日はお子様の御入学おめでとうございます。思春期を迎える中学校での3年間は、お子様が心身ともに大きく、たくましく成長する時期です。しかし、そ

の一方で、自立に向けて悩みや葛藤を抱えやすい時期でもあります。この悩みや葛藤を乗り越えていくからこそ、自立に向けて大きく一步を踏み出せるといえます。保護者の皆様には、こうした時期に、時に人生の先輩として、ともに生き方を語り合える関係も大切にしていいただければと思います。お子様の健やかな成長のために、家庭と学校がしっかりと同じ歩調で子供を見守り支えていきましょう。

結びに、これからの中学校生活が充実したものになるように、私たち職員一同、全力で教育活動にとりくみます。新入生の皆さんも安心して大いに活躍をしてください。本日は、誠にありがとうございます。以上で式辞とします。

1 学期始業式 式辞

2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。昨日の準備登校では、入学してくる新1年生のためにこのような立派な式場や校内を整えてくれました。ありがとうございます。2・3年生のみなさんは新1年生よりひとし先にスタートをするわけですが、場を整えることで、気持ちも整い、新入生にとっても、皆さんにとっても「いいスタート」がきれるのではないかと思います。

さて、騎西中学校の令和7年度がスタートします。大切なスタートにあたり皆さん自身も「今年は」ということでいろいろと目標をたてていることでしょう。実は私も目標というわけではありませんが、心がけようと思っていることがあります。それは、この式辞もそうですが、役目柄、人前であいさつや話をする人が多いのですが、どうもその話が長くなってしまいがちなので、もう少し要点を絞り、簡潔にわかりやすくしていこうと思っています。

ということで早速ですが、皆さんには新年度にあたり皆さんに心がけてもらいたいことを2つ話します。

1つめは、騎西中学校の学校教育目標を達成できるように努力してもらいたいということです。皆さんもすでによく知っていると思いますが、ここで確認しておきましょう。騎西中学校の学校教育目標は「自ら学び、考える生徒」「心豊かで、思いやりのある生徒」「心身ともに健康な生徒」の3つです。授業や学校行事、あるいは日常の学校生活のありとあらゆる時と場で、知・徳・体の3つの力を鍛え、この目標の達成に向けて努力をしてください。

2つめは、騎西中学校では生徒全員が目指す目標として「自主・自立」を掲げています。3年生には、入学式のときに話をしました。2年生にも入学式で、「自分を生かし、人を生かす」「自分も人も大切にすること」という話をしました。「自主」も「自立」も「自分」がおおもとですが、「相手は」や「みんなは」が揃ってはじめて実現できるものです。「自主・自立」、このことを心に留めて、日々の生活を送ってほしいと思います。時間がかかってもかまいません。じっくりとそしてしっかりと自分のものにしていってください。

結びに、この令和7年度が皆さんにとって価値ある1年になることを願い、そして皆さんがこれまで以上に活躍・成長できることを期待し、私の式辞とします。